

## ウクライナ情勢に関する声明

いちにち はや へいわ おとず  
一日も早くウクライナに平和が訪れますように

にほん せんご ねん いま せんそう えいきょう まな  
日本では戦後77年をへた今もなお、戦争の影響で学ぶことができな  
かっただ人が夜間中学などに学びを求めて来られています。したがって、  
げんざい こ たち おな かな あじあ  
現在のウクライナの子ども達にも、同じ悲しみを味合わせたくないという  
きもち いっぱい  
気持ちで一杯です。

きそてき きょういくほしょう たずさ わたし まな ぜんてい  
基礎的な教育保障に携わる私たちは、学ぶことの前提としての  
へいわ もと ひと ひと い まな けんきゅう かつどう おこな  
平和を求め、人が人として生きていくための学びの研究や活動を行  
っています。いま せいふ おこな こうい しみん いのち  
今、ロシア政府が行っている行為は、ウクライナ市民の命とと  
もに学習権をも奪うものです。したがって、わたし せいふ たい  
即時停戦とウクライナからの撤退を求め、平和が一日も早く訪れるこ  
とを強く求めます。そして、せかいじゅう こ たち あんしん まな ば た  
世界中の子ども達が安心して学びの場に立  
つことができるよう願うものです。

ねん がつ にち  
2022年4月25日

きそきょういくほしょうがっかいりじかい  
基礎教育保障学会理事会